

令和4年6月定例会補正予算等の概要

1. 編成概要

今回の補正予算では、①コロナ禍での原油価格や物価の高騰に対応した支援策を推し進めるとともに、感染拡大の防止を引き続き徹底する。また、国や県の補助金を活用し、②防災・減災対策の推進や③農業の振興、④良好な都市基盤・交通基盤の整備などに取り組む。

① コロナ禍の物価高騰・感染症対策

最大30%のプレミアム付商品券を発行し、飲食店や小売店等での消費を喚起する。また、中小企業等の新分野への挑戦や業態転換を支援するほか、市独自で中小企業等向けに短期の無利子融資制度を設け、事業の継続を後押しする。

農林水産業では、農業と漁業の事業継続に必要な資材等の購入費用や、林業事業者の木材搬出に係る経費を支援する。

教育や保育の現場では、給食用の食材価格が上がり、給食の質と量の維持が課題になっている。そこで、価格上昇分を市が負担し、保護者の経済的負担を増やすことなく、栄養バランスと量を保った給食を提供する。また、市立の小中学校で、修学旅行等の延期や行先の変更などで発生したキャンセル料や追加費用を補助する。

加えて、新型コロナウイルス感染症の自宅療養者の支援に係る費用をはじめ、PCR検査やワクチン接種費用等を追加補正する。

② 防災・減災対策の推進

デジタル版のマイ・タイムラインを市民がスマートフォンなどで作成できるアプリを開発する。アプリには、マイ・タイムラインを共有したり、災害時に防災行動を促す通知が届いたりする機能を設け、避難意識と避難率の向上につなげる。また、自主防災組織が防災資機材を購入する費用を補助する。

③ 農業の振興

新規就農者に経営開始と定着に必要な資金を交付する。また、就農前から経営発展までの各段階で、技術研修、農業用機械や施設の導入に係る経費を支援し、担い手を確保・育成する。

④ 良好な都市基盤・交通基盤の整備

交通事業者による低床路面電車（LRV）の購入を支援するほか、国が実施する松山空港整備の事業費の一部を負担する。

2. 主な事業

(単位：千円)

① コロナ禍の物価高騰・感染症対策

(1) 松山市プレミアム付商品券事業	1,521,600
(2) 新ビジネス転換チャレンジ支援事業	167,000
(3) 松山市中小企業等緊急資金短期貸付事業	100,000
(4) 物価高騰対策農業・漁業緊急支援事業	30,831
(5) 物価高騰対策木材搬出緊急支援事業	8,400
(6) 学校給食食材費の価格上昇分臨時負担事業	125,034
(7) 保育所等給食食材費の価格上昇分臨時負担事業	61,276
(8) 新型コロナウイルス対策修学旅行等支援事業	13,200
(9) 感染症対策事業	1,727,403
(10) 新型コロナウイルスワクチン接種事業	1,094,872

② 防災・減災対策の推進

(1) マイ・タイムライン作成アプリ開発事業	11,000
(2) 自主防災組織育成業務	4,000

③ 農業の振興

(1) 新規就農者定着支援事業	43,406
(2) 農業後継者対策事業	43,421
(3) 担い手等経営発展支援事業	2,000

④ 良好な都市基盤・交通基盤の整備

(1) 公共交通利用促進環境整備事業	100,000
(2) 松山空港国直轄整備事業地元負担金	49,046

3. 補正予算の規模

(単位：千円)

区分	6月補正額	累計	対前年同期伸率
一般会計	5,608,487	205,790,461	△ 0.86 %
特別会計	82,587	144,496,587	3.26 %
企業会計	—	48,544,800	1.80 %
計	5,691,074	398,831,848	0.92 %
公債管理特別会計	—	17,853,700	
合計	5,691,074	416,685,548	

4. 議案等

○ 予算案	2 件
○ 条例案	5 件
○ 事件案	3 件
○ 人事案	1 件
(計)	11 件
○ 報告	5 件